

(3)卓球バレー(オープン競技)競技要領

1 参加申込

- (1) 障がいの有無および区分は問わない。各障がいの単独または混成チームでも可能とする。
- (2) 1チームは、監督1名、コーチ2名以内および選手は6名から10名以内とする。監督、コーチは選手と兼務できる。

2 競技方法

- (1) 1チーム6名の選手で試合を行う。ただし、同時に競技出来る健全者は2名までとする。
- (2) 選手交代は、各セット終了時のみとする。
- (3) 試合は、予選リーグと決勝トーナメントで実施する。
- (4) 予選リーグは15点先取で2セット、決勝トーナメントは11点先取3セットマッチ（2セット先取）で実施する。
- (5) 日本卓球バレー連盟競技規則に準じて行う。
- (6) 試合は、車いすまたは大会事務局で用意するパイプイス等に着座して行う。

3 組合せ

- (1) 予選リーグの上位チームにより決勝トーナメントを行う。
- (2) 組合せについては、大会本部にて行うものとする。

4 選手の服装

各チームとも自由とする。

5 その他

- (1) 優勝チームにはメダルを授与する。
- (2) 用具は、大会事務局で用意したものを使用する。ただし、ラケットの持ち込み使用を希望する場合は、試合前に使用申告し、規則上適正であるかの検査を必要とする。
- (3) この要領に定めるもののほか、競技実施に関して申し合わせ事項を設けることができる。